

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

慢性閉塞性肺疾患急性増悪に対する初期治療の効果に関連する因子の検討
1．研究の対象および研究対象期間 2013年1月1日から2019年12月31日に慢性閉塞性肺疾患急性増悪で昭和大学病院に入院された方
2．研究目的・方法 慢性閉塞性肺疾患は、慢性の咳や痰、呼吸困難を生じ、徐々に進行する肺疾患です。増悪をきっかけに致命的な状態へ陥る事もあります。慢性閉塞性肺疾患の急性増悪に対する治療の基本は、抗菌薬、気管支拡張薬、ステロイドを用いることです。これらの治療により、多くの患者の症状が改善しますが、治療の効果が十分に得られず、より重篤化したり、治療薬を変更したり、より高度な医療が必要になることもあります。このようなことが生じる要因を特定することができれば、患者個々により適した治療提案が出来る可能性があります。特に抗菌薬の種類や用法用量の影響については、検討の余地があります。そこで、本研究では、慢性閉塞性肺疾患急性増悪による入院患者の初期治療の最適化を目指し、診療録から得られた情報をもとに、慢性閉塞性肺疾患急性増悪に対する抗菌薬療法の効果に影響する因子を検討します。
3．研究期間 昭和大学 薬学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会（現 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会）にて承認後、研究機関の長の研究実施許可を得てから2025年3月31日まで
4．研究に用いる試料・情報の種類 診療録から、患者背景（年齢、性別、身長、体重、既往歴、併用薬、現病歴、喫煙歴など）、併存疾患、入院時診断名、症状、合併症、臨床検査、微生物検査、バイタル、治療内容、抗菌薬、入院期間を調査します。
5．外部への試料・情報の提供 該当しません。
6．研究組織 研究責任者 昭和大学薬学部臨床薬学講座薬物治療学部門 向後 麻里

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：薬学部臨床薬学講座薬物治療学部門 氏名：神山 紀子
住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8221